

平成27年度

事業報告

貸借対照表

公益財団法人
関西・大阪21世紀協会

目 次

平成 27 年度事業報告	1
I 概要	1
II 役員会等の開催	2
III 各事業の実施状況	4
平成 27 年度貸借対照表	28

平成 27 年度事業報告

I. 概 要

2015 年の訪日外客数は 1,974 万人と前年比 147% の高い伸長を遂げ、政府は 3 月 30 日に訪日外国人目標を一気に倍増させ、2020 年に 4,000 万人、2030 年には 6,000 万人とすると発表、首相が掲げる GDP 600 兆円の達成に向け、観光施策をその起爆剤とする方針を打ち出した。この目標を達成する最大の課題は地方創生にある。地域の活性化なくして日本の成長戦略はあり得ない。

「オリンピック文化プログラム」はその重要な活性化策であり、関西の多様な伝統文化やレガシーを活用し、創造的な地域の未来を自ら拓いていくことが求められている。当協会の設立以来、一貫して文化で社会の活性化をはかる活動を継続してきた蓄積を生かす好機である。

【交流と助成】

一昨年 4 月、独立行政法人 日本万国博覧会記念機構から承継した基金事業は、従前通りのやり方を踏襲しながらも経費の削減等に取り組み、総額 1 億円の助成を達成した。また、民間版の文化支援組織「アーツサポート関西」は「寄附型自販機」の設置やクレジットカード会社等と連携し、ポイントの一部が当事業に寄附される仕組みを導入、安定した寄附が見込めることになった。

3 月に開催した「ASK サポーターズクラブ 感謝のつどい」には、約 350 名の方々にお越しいただいた。「大阪文化祭賞」や「アートストリーム」、「アートアセンブリー」などアーティストを支援助成する事業も積極的に行った。

【発掘と発信】

「関西・大阪文化力会議」は地域文化で世界のモラル再構築にどう貢献できるかを話し合い、また広域観光ルートの形成を目指す「北前船寄港地フォーラム」をはじめ大阪で開催し、広域連携事業の仲介役を担った。

「食博 2017」を食博覧会実行委員会と当協会が共催して開催するにあたり、食博覧会全体の方針立案、企画、運営にコミットし、ユネスコ世界遺産の和食の発信に協力した。さらに「御食国関西」や「新しいおとなのオフタイム」など 関西の豊かな食文化を動画で発信する事業にも精力的に取り組んできた。

【伝統と創造】

水都の伝統と先端の LED の技術で大川の川面に天の川を創造する「平成 OSAKA 天の川伝説」や「大阪城サマーフェスティバル」など関西のレガシーを関係団体とのコラボレーションによって磨き上げ、新たなまちづくりに活かす活動を行った。また、重要無形民俗文化財の御田植神事や宝恵駕行事等「上方文化芸能の振興と無形文化財の保護・育成」にも力を注いだ。

各事業の実施状況は、Ⅲに記載したとおりである。

II. 役員会等の開催

1. 理事会

回(年月日)	議 題
第 1 回 (H27.5.26)	1. 平成 26 年度事業報告の承認の件 2. 平成 26 年度計算書類等の承認の件 3. 評議員会に推薦する評議員候補者選定の件 4. 評議員会に推薦する理事候補者選定の件 5. 日本万国博覧会記念基金事業審査会専門部会委員選任の件字 6. 定時評議員会招集の件 [報告事項] 1. 平成 26 年度日本万国博覧会記念基金運用実績と今後の運用について 2. 日本万国博覧会記念基金採択基準の変更について 3. 内閣府立入検査の結果報告について 4. 代表理事、業務執行理事の職務の執行状況報告の件
第 2 回 (H27.6.16)	1. 常務理事（業務執行理事）選定の件 2. 評議員辞任に伴う評議員会に推薦する評議員候補者選定の件 3. 評議員会開催の件 (1) 日時 決議の省略の方法による (2) 議案 第 1 号議案 評議員辞任に伴う評議員選任の件 <決議の省略による>
第 3 回 (H27.7.29)	1. 内閣府に対する変更認定申請の件 2. 日本万国博覧会記念基金及び日本万国博覧会記念基金積立金管理・運用規程の改定の件 <決議の省略による>
第 4 回 (H27.11.19)	1. 平成 27 年度事業計画の補正の件 2. 平成 27 年度収支予算の補正の件 3. マイナンバー制度実施に伴う特定個人情報取扱規程の新設及び就業規則改定の件 4. 日本万国博覧会記念基金事業審査会専門部会(文化・芸術部会)委員選任の件 <決議の省略による>
第 5 回 (H28.2.29)	1. 平成 28 年度事業計画の件 2. 平成 28 年度収支予算の件 3. 会計規程改定の件 4. 寄附金受入の件 5. 平成 28 年度「アーツサポート関西」助成金交付決定の件

	<p>〔報告事項〕</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 平成 28 年度日本万国博覧会記念基金事業助成金交付決定の件 2. 平成 27 年度日本万国博覧会記念基金運用状況の件 3. 「アーツサポート関西」特定型個別寄金受入の件 4. 中期計画策定の件 5. 代表理事、業務執行理事の職務の執行状況報告の件
--	---

2. 評議員会

回(年月日)	議 題
第 1 回 (H27.6.16)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 平成 26 年度計算書類等の承認の件 2. 評議員選任の件 3. 理事選任の件 <p>〔報告事項〕</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 平成 26 年度事業報告の件 2. 平成 26 年度日本万国博覧会記念基金運用実績及び今後の運用について 3. 平成 27 年度事業計画の件 4. 平成 27 年度収支予算の件 5. 平成 27 年度日本万国博覧会記念基金事業採択基準の変更について 6. 内閣府立入検査の結果報告について
第 2 回 (H27.7.15)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 評議員辞任に伴う評議員選任の件 <p><決議の省略による></p>
第 3 回 (H27.12.16)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 平成 27 年度事業計画の補正の件 2. 平成 27 年度収支予算の補正の件 <p><報告の省略による></p>

Ⅲ. 各事業の実施状況

1. 交流と助成（相互理解と文化支援）

（1）日本万国博覧会記念基金事業（公益目的事業2）

日本万国博覧会の成功を記念し人類の進歩と調和に貢献するため、同博覧会の成功を記念するに相応しい「国際相互理解の促進に資する活動」及び「文化的活動」に対する助成金を交付するとともに、大阪府が行う日本万国博覧会記念公園の運営管理に対する寄附を行った。

I. 助成事業

① 助成分野

次の「国際相互理解の促進に資する活動」や「文化的活動」の助成分野に対する助成金を交付した。

ア 国際相互理解の促進に資する活動

- ・国際文化交流、国際親善に寄与する活動
- ・学術、教育、社会福祉、医療及び保健衛生に関する国際的な活動
- ・自然の保護その他人間環境の保全に関する国際的な活動

イ 文化的活動

- ・日本の伝統文化の伝承及び振興活動
- ・芸術及び地域文化に関する活動

② 平成27年度の助成金交付事業

ア 助成金交付

平成26年度に交付決定を行った平成27年度実施予定の60事業1億円について、随時、事業終了後の完了実績報告書の提出を受け、助成金を交付した。

なお、交付決定60事業のうち、辞退等による助成金の未交付分を効率的に活用するため、補欠採択事業から4事業7,000千円の追加交付決定を行い、同事業も併せて助成金の交付を行った。

イ 実地調査

事業形態、事業実施地域等を考慮の上、助成事業の成果等の確認や助成事業者の要望や意見を把握するため、20件の事業について実地調査を行った。

この調査では、助成事業の実施状況を確認し、助成金の使途の妥当性、助成事業の成果、看板・ポスターや印刷物等に万博基金からの助成であることの明示状況等の確認を行った。あわせて、基金事業の今後の改善の参考とするため、

意見や要望を聴取した。

また、助成事業者に対しても、当該事業が万博基金の助成を受けて実施されていることを社会に発信していただくよう働きかけ、理解を求めた。

なお調査の実施状況等については、下表のとおりである。

〔実地調査の状況〕（抜粋）

事業名	調査実施日 【場 所】	参加者 入場者	事業の実施状況
アースセレブレーション 2015 を通じた「スアール・アゲン」と「鼓童」による日本インドネシア音楽芸能交流 25 周年記念事業	平成 27 年 8 月 22 日(土) 【新潟県 佐渡市小木】	7,339 名 国内 6,612 名 国外 727 名	<ul style="list-style-type: none"> ・当日の佐渡市小木地区は、当イベント一色となっていた。 ・参加者の 8 割程度が島外からの参加（国外約 700 名を含む）で、地方芸能等のワークショップやセミナーを通して地元住民との交流が各地で見られた。 ・コンサートでは、2,700 名の会場が満員となり、熱気にあふれていた。 ・万博表示については、プログラム等当初計画どおり。
第 19 回 シトクロム P450 国際会議	平成 27 年 6 月 15 日（月） 【東京都渋谷区 国立オリンピック記念青少年総合センター】	306 名 国内 127 名 国外 179 名	<ul style="list-style-type: none"> ・医学、農学、環境科学など、幅広い分野において重要な役割を持っている酵素（シトクロム P450）についての国際会議 ・参加者数は 306 名で当初計画（300 名）どおり。 ・講演会場、ポスター会場とも、活発な議論が交わされていた。 ・万博表示については、プログラム等当初計画どおり。
劇団青春座 創立 70 周年記念「久女	平成 27 年 5 月 24 日（日）【北	932 名	<ul style="list-style-type: none"> ・昭和 20 年 10 月に北九州市に創立された日本で最も歴史あるアマチ

<p>の恋」 演劇公演</p>	<p>九州芸術劇場 中劇場】</p>		<p>ユア劇団の創立 70 周年記念公演。 ・市民の郷土愛を喚起し地域文化の掘り起こしを図った、地元ゆかりの内容の公演であった。 ・客席はほぼ満席。地域と一体になった舞台の雰囲気は、感動的だった。 ・万博表示については、プログラム等当初計画どおり。</p>
---------------------	------------------------	--	---

③ 平成 28 年度の助成金交付事業

ア 平成 28 年度助成事業の募集

i) 募集日程等

平成 28 年度実施予定の助成金交付事業の募集を次のとおり行った。

- ・募集告知期間：平成 27 年 7 月 1 日～ 9 月 30 日
- ・応募受付期間：平成 27 年 9 月 1 日～ 9 月 30 日

※ 国外事業者の受付開始は 8 月 1 日から実施

- ・助成予定額：1 億円
- ・募集説明会を大阪と東京で開催した。

大阪会場 平成 27 年 8 月 5 日

東京会場 平成 27 年 8 月 25 日

ii) 重点テーマ

助成対象区分のうち、次の区分については、積極的な支援を行う重点テーマとした。

- ・留学生の交流などの「国際文化交流、国際親善に寄与する活動」
- ・文楽などの「日本の伝統文化の伝承及び振興活動」

iii) 国外事業者への周知

オランダ、ドイツ、タイなど 8 か国の在阪外国総領事館に対して助成制度について本国への周知を依頼し、平成 28 年度募集の呼びかけを行った。

イ 選考及び助成金交付決定

平成 27 年 9 月 30 日まで助成金交付申請の受付を行ったところ、216 事業 596,758 千円の申請があり、下記のとおり日本万国博覧会記念基金事業審査会専門部会による個別審査及び同審査会による審議の結果、62 事業 1 億円の採択案について答申を受け、平成 28 年 3 月 3 日に交付決定を行った。

i) 専門部会開催日

部 会 名	開 催 日
国際交流・相互理解部会	平成28年1月20日
学術・教育・環境部会	平成28年1月8日
文化・芸術部会	平成28年1月15日

ii) 審査会開催日

平成28年2月18日

iii) 助成金交付決定状況

(単位:件, 千円)

区 分	申 請		交付決定	
	件数	金 額	件数	金 額
国際相互理解の促進に資する活動	169	507,628	41	76,800
国際文化交流、国際親善に寄与する活動	104	312,348	25	50,400
学術、教育、社会福祉、医療及び保健衛生に関する国際的な活動	56	162,670	15	25,400
自然の保護その他人間環境の保全に関する国際的な活動	9	32,610	1	1,000
文化的活動	47	89,130	21	23,200
日本の伝統文化の伝承及び振興活動	20	38,340	10	10,900
芸術及び地域文化に関する活動	27	50,790	11	12,300
合 計	216	596,758	62	100,000

II. 大阪府が行う日本万国博覧会記念公園の運営管理に寄附する事業

基金運用益の2分の1に相当する額を大阪府が行う日本万国博覧会記念公園の運営管理に寄附することとし、平成27年度においては、平成28年3月31日に154,580千円の寄附を行った。

(2) アーツサポート関西事業（公益目的事業3）

平成26年4月1日に創設。芸術・文化による地域の魅力拡大や創造性の進展を目的に、広く民間から寄附を集め、関西の芸術・文化分野で活動する個人・団体を支援する活動を行った。また、寄附による芸術・文化支援の意義を浸透させるため、告知・啓発活動に取り組んだ。

I. 寄附の募集

初年度は、関西経済同友会の呼びかけによるチャリティ・ファンドレイジング・パーティが奏功し約42,000千円の寄附が集まったが、本年度は約10,000千円の寄付に止まった。

平成27年度寄附（寄附者別）（単位：千円）

寄 附 者	金 額
個 人	750
法 人	2,550
関西経済同友会 常任幹事会メンバー等 (運営費寄附)	4,520
サポーターズクラブ サポート金（会費）	1,870
合 計	9,690

新たな寄附集めの取り組みとして、売上の一部が寄附となる「寄附型 自販機」の導入を各方面に働きかけた結果、年間1,800千円から2,000千円の安定した寄附が見込めることになった。

またクレジットカード会社等と連携し、ポイントの一部が当事業に寄附される仕組みを導入した。

「周年」の節目を迎える企業等に対し、地域貢献事業として当事業への寄附を提案する活動を継続実施しており、その成果も着実に上がりつつある。

II. サポーターズクラブの運営

アーツサポート関西を支援するサポーターズクラブの事務局業務として、助成先視察の報告を配信。支援先との交流を図るパトロンプログラム実施、「ASK サポーター感謝のつどい」を開催するなどの活動を行った。

◇サポート金（会費）：年額一口 10,000円

◇平成27年度会員数：178名（平成28年3月31日現在）

◇ASK サポーターズクラブ 感謝のつどい

- ・実施日：平成 28 年 3 月 23 日
- ・参加人数：約 350 名
- ・寄附金：146 千円

Ⅲ. 助成事業

① 平成 27 年度の助成金交付事業

- ア. 公募助成 26 件に対し 9,750 千円を助成した。
- イ. 特定型助成 4 件の事業に対して 3,860 千円を助成した。

平成 27 年度特定型助成の明細 (単位：千円)

寄附者／寄金名称	寄附額	助成先・事業
京阪神ビルディング株式会社 「京阪神ビルディング文楽支援寄金」	2,500	・NPO 法人 人形浄瑠璃文楽座 ・「そうだ、文楽に行こう！ ワンコインで文楽 2015」
香川 芳江 「日本舞踊普及支援寄金」	1,000	・花柳流 波吟の会 ・「ゆかた会」
與口 修 「與口寄金」	50	・社会福祉法人 素王会 アトリエインカーブ ・国内外アートフェアへの参加事業
一般社団法人 大阪青年会議所 「大阪青年会議所文化支援寄金」	310	・一般社団法人 大阪市音楽団 ・大阪市立小学校の合同演奏会
合 計	3,860	

ウ. 実地調査

助成した活動に対する実地調査を行い、その結果を支援先に報告した。

② 平成 28 年度の助成金交付事業

ア. 公募助成（一般申請、個別寄金申請）

i) 申請受付 平成 27 年 11 月 20 日～12 月 31 日

- ・一般申請：助成額を 5,000 千円とし、「美術」「音楽」「舞台芸術」の 3 分野を設定し、122 件の申請を受け付けた。
- ・個別寄金申請：寄附者の意向により 4 つの分野指定型個別寄金を設置、11 件の申請を受け付けた。

ii) 審査及び助成金交付決定

「評価・審査委員会」（1 次審査 1 月 22 日、2 次審査 2 月 9 日開催）及

び「運営委員会」（2月17日開催）で順次審査を行い、理事会の承認を経て、公募助成先を決定した。

平成28年度公募助成先の助成金交付決定状況 (単位:件,千円)

分野		申請		交付決定	
		件数	金額	件数	金額
一般	① 美術	39	26,960	4	1,700
	② 音楽	19	16,230	2	700
	③ 舞台芸術	64	56,470	6	2,600
個別	④ 個別寄金申請	11	4,520	3	1,100
合計		133	104,180	15	6,100

(3) アーティスト支援

I. 大阪文化祭賞（公益目的事業1）

大阪の芸術文化活動の奨励及び普及を図り、文化振興の機運を醸成することを目的とし、大阪府・大阪市とともに、平成27年1月から12月に大阪府内で上演された公演の中から、独創性に富み企画・内容・技法が総合的に優れていること等について厳正な審査を行い、注目すべき成果をあげた個人または団体に対し、実行委員会より「大阪文化祭賞」を贈呈した。

◇実施期間 平成27年1月～12月末日

贈呈式：平成28年2月24日（水）

◇主催者 大阪文化祭実行委員会

（大阪府、大阪市、
（公財）関西・大阪21世紀協会（事務局）

◇実施場所 府内

贈呈式：リーガロイヤルNCB 2階 淀の間

◇受賞者

・大阪文化祭賞優秀賞

二代目 吉田玉男

四月文楽公演 二代目吉田玉男襲名披露狂言「一谷嫩軍記」（第一部門）

劇団☆新感線

2015年劇団☆新感線35周年オールスターチャンピオンまつり「五右衛門vs轟天」
（第二部門）

2015年 佐々木美智子バレエ団

「アナーキ」宿命 ノートルダム・ド・パリより（第三部門）

・大阪文化祭賞奨励賞

中村壱太郎

『引窓』のお早」をはじめとした1年間の活動（第一部門）

川奈美弥生

松竹新喜劇錦秋公演「はるかなり道頓堀」川奈美弥生の演技（第二部門）

日本センチュリー交響楽団

日本センチュリー交響楽団 いずみ定期演奏会 No.28（第三部門）

堺シティオペラ一般社団法人

堺シティオペラ第30回記念定期公演「カルメン」（第三部門）

II. アート・アSEMBリー(公益目的事業1、その他事業1)

関西・大阪を拠点に活躍する、音楽・芸術分野の優れたアーティストを、経済人や有識者、報道関係者等に紹介するため、発表、交流の場として「山村友五郎の世界～dance & talk “上方舞” tonight!!」を実施した。

- ◇実施日 平成27年12月22日（火）
- ◇場 所 クラブ関西
- ◇出演者 山村流六世宗家 山村 友五郎
 O S K日本歌劇団 高世 麻央・恋羽 みう・千咲 えみ
 落語家 桂吉坊（ナビゲーター）
- ◇参加者 72名（前年度 62名）

[評価]

- ◇山村友五郎氏は、上方舞・山村流の家元であり、上方歌舞伎や文楽、O S K日本歌劇団の構成・振付、舞台指導など多方面に活躍をしている。
 （平成26年度大阪文化祭賞最優秀賞受賞）
- ◇本事業では、山村氏による上方舞を披露した後、同氏とゆかりの深いO S K日本歌劇団によるミニレビューがあった。参加者からは非常に好評で、交流の場としても、参加者とコミュニケーションを深め、活況を呈した。

Ⅲ. アートストリーム 2015（公益目的事業1）

関西・大阪の若手アーティスト・クリエイターに、作品発表、ビジネスマッチングの場を提供し、その作品を広く紹介した。

絵画、イラスト、クラフトなど一般公募で選ばれたさまざまな作品が展覧され、3日間でのべ3,764人の来場者で賑わった。

企業賞・ギャラリー賞は18社、またオーディエンス賞も設け、アーティストにとって大きな励みとなった。

- ◇実施日 平成27年11月13日（金）～11月15日（日）
- ◇主催者 アートストリーム実行委員会
 （大阪府、大阪市、大阪芸術大学、
 （公財）関西・大阪21世紀協会（事務局））
- ◇場 所 大丸心齋橋店14階 イベントホール・大丸心齋橋劇場
- ◇出展者 公募選抜されたアーティスト90名
 ゲストアーティスト1名（前年アワードグランプリ受賞者）
- ◇来場者数 3,764名

[評価]

- ◇来場者アンケート調査では、アンケート回答者469名のうち、「大変良かった」「良かった」が95%を占め、極めて高い評価を得た。

また、「作家と話す事でより理解できる」、「いろんな作品を一度に楽しめ刺激になった」、「この様な公募展は他になく見応えがある」「毎年来ているが年々充実している」など、アートストリームの趣旨を十分理解されている回答が多く見られた。

◇また、参加アーティストへのアンケート調査でも「是非来年度も出展したい」「時間が合えば出展したい」が78%に上った。

IV. 後援・協力事業（その他事業1）

関西の文化やスポーツ振興に資する活動に対し、後援を行い、機関誌やメールマガジンを通じて広報協力を行った。

◇後援名義支援事業数：154件

（うち賞状の提供事業数：21件、楯の提供事業数：8件）

※後援名義支援事業の詳細は、23頁以降に一覧表を記載

2. 発掘と発信（ブランディング）

（1）シンポジウム・フォーラムの開催

I. 関西・大阪文化力会議（公益目的事業1）

今回は「希望の世界へ ～国際相互理解と文化交流～」をテーマに、昨年度から当協会の事業となった「日本万国博覧会記念基金事業」の助成事例なども紹介しながら、国際相互理解のために文化が世界に果たす役割などについて意見を交換した。

◇実施日 平成27年9月11日（金）

◇場所 堂島リバーフォーラム

◇内容 ①基調講演 近藤誠一氏

（近藤文化・外交研究所代表（前文化庁長官））

・講演趣旨：古来より日本人が大切にしてきた「伝統精神」を発揮し、「地域の文化力」で「世界のモラル 再構築」や「世界の平和」に貢献できる。

②パネルディスカッション

1)オリエンテーション 国分良成氏（防衛大学校長）

・「日本を取り巻く世界情勢」について

2)パネルディスカッション

・コーディネーター：国分良成氏

・パネリスト：近藤誠一氏

角和夫氏（阪急電鉄会長、関西経済連合会副会長）

根本かおる氏（国際連合 広報センター所長）

桂文枝氏（落語家、上方落語協会会長）

・角氏からは「食博 2017」を活用し、世界遺産の和食文化を世界に発信すること。桂文枝師匠からは、大阪城を舞台に、世界のさまざまなアーティストを招き、関西のアーティストを大阪で育てよう等の提案があった。

③「中之島宣言」奏上 和泉流狂言方 小笠原 匡氏

◇参加者 約800人

[評価]

◇参加者アンケートでは、基調講演に関して76%の方が非常に満足、満足と回答。

またパネルディスカッションは87%が、支援先のパフォーマンスは71%が、交流会については90%の方が非常に満足、満足と回答。

II. 北前船寄港地フォーラムの開催（公益目的事業1）

江戸中期から明治中頃にかけて、大阪と北海道を結んで活躍した「北前船」の寄港地が連携。今に残る各地の魅力を発信する広域観光ルートの形成により、地方創生への

寄与を目的とする「北前船寄港地フォーラム」を大阪で初めて開催。

当協会が実行委員会の事務局として企画、運営を担当。文化庁が進める「日本遺産」認定事業に、北前船寄港地が連携して申請する方向へ導くなど、広域連携事業の仲介役機能を果たした。

フォーラム参加者：約 550 名（23 都道府県から）

（２） 関西ブランドの発掘と研究

I. 関西食文化の発掘（公益目的事業 1）

① 「食博覧会 2017」

食博覧会実行委員会と当協会が共催して「食博 2017」の開催するにあたり、当協会の専務理事が総合監修として、食博覧会全体の方針立案、企画、運営に関して提案、指導等、内外部との調整を担当。

また、「北前船寄港地街道」を提案。寄港各地の特産品を大阪に集める準備に協力した。

② 「御食国 関西」

天皇に魚介類を献上することが許された「御食国」をテーマに、ケーブルテレビとのコラボレーションにより、関西の食文化の魅力を発信する番組を制作し、ケーブルテレビでの放送や当協会HP及びYouTubeで発信した。

タイトル：御食国 関西～淀川が紡いだ上方うなぎの文化～（約 20 分）

③ 大阪の若手ラーメン職人によるエッセイ「ドンブリ 1 杯の小宇宙を」

苦難を乗り越え、海外出店を果たした大阪の若手ラーメン職人による若者の夢と、関西の食文化へのこだわりを紹介するため、協会HPに平成 26 年度掲載（20 本）に加え、さらに平成 27 年度に 20 本のWEBマガジンを掲載。

II. 関西文化のブランディング（公益目的事業 1）

① 動画「新しいおとなのオフタイム」

関西各地を訪ね、その土地の歴史や文化、自然、食、人との触れ合いなどを通じ、大人のオフタイムの新しい楽しみ方を紹介する 30 分番組の制作に協力。

ケーブルテレビで毎月 1 本ずつ制作・放映し、随時閲覧できるよう当協会のHPやYouTubeに映像を掲載した。

Ⅲ. ミナミ上町台地調査・研究（公益目的事業1）

大阪、上町台地の歴史や伝承を探り、伝えられてきた催事に触れることで、その歴史的役割の再発見と伝承を記録し発信した。本年は3回実施した。

実 施 日 等	参加者数
第1回：平成27年10月22日（木）「弥生文化博物館」	25名
第2回：平成27年12月4日（金）「富田林市寺内町」	20名
第3回：平成28年3月29日（火）「大阪狭山市 狭山池」	26名

Ⅳ. 「なにわ大坂 100 人選」プロジェクト（公益目的事業1）

古代から近世にかけて「なにわ大坂」で活躍した 100 人を選抜し、平成 25 年度から3年をかけて調査研究し、最終的に報告書の出版を目指す。

平成 27 年度はHPで順次（12人）紹介した。

Ⅴ. 関西空港での映像発信（公益目的事業1）

関西のイメージ向上を図るため、関西国際空港等の公共スペースを活用し、四季折々の関西を紹介するブランド映像「Welcome to K A N S A I」を上映。随時閲覧できるよう当協会のHPやYouTubeに映像を掲載した。

◇放映場所 関西国際空港 税関エリア及び入国審査エリア

◇制作 4月,8月,10月,1月に制作し、季節毎に内容を更新

Ⅵ. 御堂筋でのバナー事業展開（収益事業）

「御堂筋にぎわい空間づくり事業」等、各主催団体が御堂筋において掲揚するバナーに使用する掲揚金具（当協会所有）の貸出しを行い、都市の賑わいづくりに寄与するとともに、使用料収入を得た。

◇貸出件数：3件

◇使用料収入：224千円

（3）関西ブランドの発信事業

「K A N S A I * O S A K A 文化力」発行（公益目的事業1）

機関誌「K A N S A I * O S A K A 文化力」第121号では「北前船寄港地フォーラム in 大阪」、第122号では「関西・大阪文化力会議」、第123号では「東京オリンピック・パラリンピック 関西・大阪の文化プログラムを考える」を特集した。また、「文化で関西・大阪を元気にする」を基本理念に、当協会の取り組む事業をはじめ、関西

のアーティストや関西文化を支えるメセナ企業トップへのインタビューなども掲載した。

◇発行時期 年3回（8月20日、10月30日、3月30日）

◇発行部数 121号、122号、123号 各11,000部

（4）ネットワーキング

I. 21cafe（その他事業1）

関西・大阪でまちづくりや文化創造活動に携わる方を講師に迎えて話を伺うとともに、異分野の参加者が交流できる機会を創出する交流会を全4回実施した。

◇場 所 中之島プラザホテル「アゴラシオン」他

◇参加料 3,000円/回

◇実施概要

回	講師・テーマ	実施日	参加者数
1	当協会専務理事 佐々木 洋三氏 「関西釣り文化論」	平成27年 7月22日	45名
2	アートコレクター 宮津 大輔氏 「現代アート経済学」	平成27年 11月5日	40名
3	日本銀行理事大阪支店長 宮野谷 篤 氏 「これからの関西」	平成27年 12月9日	50名
4	内閣参事官補佐 鈴木 香織 氏 「2020年東京オリンピック ・パラリンピック競技大会に向けて」	平成28年 2月8日	69名

II. 協会事業への理解促進（その他事業2）

賛助会員企業や新規会員勧誘のための企業訪問を積極的に行うとともに、賛助会員向け事業報告会や施設見学会を行い、協会事業への理解に努めた。

【事業報告会・施設見学会の開催】

◇実施日 平成28年3月14日（月）

◇場 所 ・事業報告会（中之島センタービル29階）
・施設見学会（市立吹田サッカースタジアム、
エキスポシティ内「ニフレル」）

当日は、33名の賛助会員の参加をいただき、事業報告会、施設見学会ともに好評であった。

3. 伝統と創造（コラボレーション）

（1）まちづくり

I. 平成OSAKA天の川伝説 2015（公益目的事業1）

7月7日、七夕の夜に大川・八軒家浜界隈に“いのり星®”を放流し、川面に恒例の「天の川」を出現させた。

本年度は、交野市や枚方市と連携し、ゆるキャラも参画。飲食店、ブースを出店するなど食の充実を図った。また、絵馬販売やFACEBOOKを活用したPR活動にも取り組み、「水都大阪」の夏の象徴的な行事として定着を目指した。

- ◇実施日 平成27年7月7日（火）午後7時7分～午後9時
- ◇主催 平成OSAKA天の川伝説実行委員会
公益財団法人関西・大阪21世紀協会
- ◇放流個数 「いのり星®」約5万個を放流
- ◇放流エリア 大川・天満橋～北浜周辺
9.00ha（前年度 約5.56ha）
- ◇来場者数 約52,000人（前年度 約48,000人）

[評価]

- ◇平日開催であったものの、「ぴあ」と連携し広範囲でのチケットを流通することと事前告知により、全販売実績は6,942枚（前年度7,192枚）となった。
- ◇アンケート結果をしてみると、一昨年より「今ひとつであった」が、4.2%から昨年が1.5%、本年は0.9%と毎年減少してきている。
お褒めの言葉も昨年は55件であったが、本年は258件と大幅に増加。
- ◇今年は、外国からのお客様も多く参加していただいた。
- ◇来場者アンケート結果（回収数137）は以下のとおり。
 - ・性別 男性 36% 女性 61%
 - ・年齢 20代 34%、30代 20%、40代 17%
 - ・来場人数 2人 61%、3人 13%、4人 7%
 - ・居住地 大阪市 43%、大阪府 37%、兵庫県 8%、京都府 5%
 - ・満足度 大変良かった 48%、良かった 46%、普通 5%、今ひとつだった⇒0.9%、まったく良くなかった⇒0.2%

II. 大阪城フェスティバル 2015（公益目的事業1）

「大阪の芸術文化の情報発信力強化」、「大阪の賑わい創出」、「インバウンドツーリズム受入れ」を目的として、大阪城周辺で実施される様々なイベントの主催者を集め、

合同の告知パンフレットを作成・発行し、大阪の魅力発信と観光集客を目指した。

「西の丸ステージウィーク」は調整が整わず、中止せざるを得なかった。

- ◇期 間 平成 27 年 7 月 1 日（水）～ 11 月 30 日（月）
- ◇主 催 大阪城サマーフェスティバル実行委員会
大阪府、大阪市、経済団体等、
（公財）関西・大阪 21 世紀協会（事務局）
- ◇告知媒体 リーフレット 60,000 部（JR、地下鉄、私鉄各駅で配布）
ポスター 500 部
JR 情報誌「電車&ウォーク」2,700 万部
当協会ホームページに掲載…アクセス件数 8,172 件

【評価】

◇西の丸庭園が活用できない中、前年に比して参加団体数、対象イベント数等が増加。またイベント参加者数も 102 万人（大阪マラソンの 132 万人とおおさかキャンパスの 32 万人を加えると合計 266 万人）と大幅に増加した。

- ・官民の参加団体 23 （昨年 24）
- ・対象イベント 137 （同 137）
- ・イベント参加者数 102 万人（同 99 万人）

Ⅲ. インターナショナル ワークショップ フェスティバル DOORS

（公益目的事業 1）

関西・大阪で活躍する多彩な文化人を講師に迎え、ワンコイン（500 円）で体感できる体験型ワークショップを 8 月に集中開催した。

8 年目を迎えた今年度は、「おとなも子どもも」をテーマに未就学児童を含めた子供向け講座を取り入れ、好評を博した。

- ◇実施時期 平成 27 年 8 月 12 日（水）～18 日（火）
- ◇主 催 International Workshop Festival 実行委員会
（大阪市、LLP アートサポート、
（公財）関西・大阪 21 世紀協会）
- ◇場 所 大阪市立芸術創造館、旭区民センター
- ◇開講講座 100 講座（1 講座中止）
- ◇受講者数 1,511 名

[評価]

◇参加者アンケートの結果は次のとおり

- ・満足・やや満足 86%、普通 9%、不満足 1%
- ・「楽しくもっとやりたかった」等、満足感が高い。
- ・「毎年来ている」「来年もまた来たい」「またやりたい」等、反復参加、再来訪の意向が目立った。

◇講師の声は次のとおり

- ・「非常に満足（57%）」「やや満足（32%）」「やや不満（2%）」と非常に高い満足度を得られた。特に運営スタッフへの感謝の言葉が多い。
- ・ドアーズに参加した効果で「別のイベントへのお誘いがありました」、「Facebook に掲載していいね！が増加、反響がすごかった」、「個人の稽古に参加頂きました」等の副次効果も認められた。

(2) 上方文化芸能の振興と無形文化財の保護・育成

I. 「日本の文化に親しむ」(公益目的事業1)

「日本の文化に親しむ」では、「町人文化を味わう」を桜の時期に合わせて開催した。

- ◇事業名 「町人文化を味わう」
- ◇開催日及び参加者数 ①平成 27 年 4 月 13 日（月）、48 名
②平成 28 年 3 月 25 日（金）、38 名
- ◇内 容
 - ・両日とも：適塾見学、屋形船によるお花見（大川）
 - ・4 月 13 日：講演会、文楽鑑賞（国立文楽劇場）
 - ・3 月 25 日：四天王寺見学、舞楽鑑賞
- ◇講 師
 - ・適塾解説：大阪大学大学院文学研究科 村田路人教授
 - ・4 月 13 日：大阪大学大学院文学研究科 飯倉洋一教授
(懐徳堂と町人文化)
 - ・3 月 25 日：四天王寺執事 南谷恵敬氏(四天王寺の解説)
 - ・3 月 25 日：願泉寺住職 小野真氏
(舞楽「蘭陵王」「承和楽」の解説)

II. 「やそしま」(第9号)の発行(公益目的事業1)

- ◇発行日 平成 27 年 11 月 1 日（日）
- ◇発行部数 1,000 部
- ◇掲載内容 ①桂米朝師の死去を偲び、一門のごこぼ、南光、米團治師と米朝事務所会長の田中氏、米朝師ゆかりの大和屋女将や芸妓が一同に会して

思い出を語った座談会。

②浪速学の泰斗 肥田皓三氏を招き、道頓堀 400 年の変遷を紹介。

③作家・築山桂氏による「近世大阪の学問所」解説

④江戸中期の商人・山片蟠桃を京都産業大学教授・宮川康子氏が解説

Ⅲ. 「御田植神事」の開催（公益目的事業 1）

重要無形民俗文化財に指定されている住吉大社の御田植神事を開催した。

◇開催日 平成 27 年 6 月 14 日（日）

◇場 所 住吉大社

Ⅳ. 「宝恵駕行列」の支援（公益目的事業 1）

200 年以上の伝統と格式があり、無形民俗文化財に指定されている今宮戎神社の「宝恵駕行列」を支援した。本年は、13 年ぶりにお囃子屋台が復活させ、賑わいに花を添えた。

◇開催日 平成 28 年 1 月 9 日（土）

◇場 所 今宮戎神社

《平成27年度 後援名義支援事業リスト》

No	事業名	主催者	始期	終期
1	ART OSAKA 2015	ART OSAKA 実行委員会	7月4日	7月5日
2	音楽の祭日 Fete de la Musique au Japon 2015	音楽の祭日 Fete de la Musique au Japon 日本事務局	6月20日	6月21日
3	第18回ツアー・オブ・ジャパン堺ステージ	ツアー・オブ・ジャパン組織委員会堺ステージ実行委員会	5月17日	
4	2015年少林寺拳法大阪府民体育大会	大阪府少林寺拳法連盟	5月31日	
5	サントリー1万人の第九	(株)毎日放送	12月6日	
6	日本水墨画大賞展2015	一般社団法人日本水墨画美術協会	11月17日	11月22日
7	27年度芸団協関西主催 芸能サロン	芸団協関西	9月26日	
8	第34回料理コンクール	公益社団法人全日本司厨士協会	5月30日	
9	第30回摂津音楽祭 リトルカメリアコンクール	一般財団法人 摂津市施設管理公社	11月15日	
10	JOCハイライトコンサート in OSAKA 2015	一般財団法人 ヤマハ音楽振興会	7月30日	
11	第34回現代水彩画展	現代水彩画会	7月7日	7月12日
12	第35回「地方の時代」映像祭2015	「地方の時代」映像祭実行委員会	6月11日	11月20日
13	『落花狼藉・縦横無尽(ラカローセキ・タゴコナメ)』朗読・新世界』	アナトーク学院	12月1日	
14	狂言風オペラ2015・モーツァルト“ゴジ・ファン・トゥッテ”	狂言風オペラ実行委員会	2月24日	
15	韓国国交正常化50周年特別企画 韓国 国立舞踊団 「墨香(ムッキャン)」公演	駐大阪韓国文化院	6月19日	
16	第20回わんぱく相撲大阪府決勝大会	公益社団法人日本青年会議所 近畿地区大阪ブロック協議会	6月21日	
17	上方文化再生フォーラム	上方文化再生実行委員会	7月31日	3月6日
18	2015OSAKA手づくりフェア	大阪卸服飾手芸卸協同組合	9月11日	9月12日
19	平成27年度大阪府立花の文化園幼児・小中学生花の絵画展	一般財団法人大阪府みどり公社	1月5日	1月31日
20	第43回優游会書展	書法研究 優游会	11月18日	11月23日
21	水都祭「天神祭奉納花火」	水都祭実行委員会／大阪日日新聞	7月25日	
22	第27回なにわ淀川花火大会	なにわ淀川花火大会	8月8日	
23	第36回駒川まつり	駒川商店街振興組合	7月27日	7月28日
24	第46回吹田まつり	吹田まつり実行委員会	7月18日	8月2日
25	第30回大東市花と緑のまつり	大東市花と緑のまつり運営委員会	6月7日	
26	『升の市』	住吉大社『升の市』実行委員会	10月17日	
27	第35回大阪都市景観建築賞	大阪都市景観建築賞運営委員会	12月16日	
28	体操フェスティバル2015 OSAKA	NPO法人 MGLA(体操リーダーズ連絡協議会)	10月18日	
29	日本民謡ヤングフェスティバル2015全国大会	一般社団法人 全大阪みんよう協会	8月23日	
30	2015年児童画展	一般社団法人 大阪府建築士事務所協会	11月21日	11月22日
31	第38回島本町夏まつり	島本町商工会青年部	8月1日	
32	協同組合 大阪写真家協会写真展「家族の絆」	協同組合 大阪写真家協会	8月22日	8月23日
33	堺大魚夜市	堺大魚夜市実行委員会	7月31日	
34	第11回関西棋院山野基金こども囲碁大会戦～大阪秋の陣～	一般財団法人 関西棋院	11月3日	

《平成27年度 後援名義支援事業リスト》

No	事業名	主催者	始期	終期
35	山の日制定記念 水都おおさか森林の市2015	水都おおさか森林づくり・木づかい実行委員会	10月4日	
36	愛染まつり	愛染堂	6月30日	7月2日
37	上方西洋古楽演奏会シリーズ2015夏「フランス諸人のバロック」	そら楽舎	8月3日	8月27日
38	第19回大阪・淀川市民マラソン	大阪・淀川市民マラソン実行委員会	11月1日	
39	第18回アベノカップ(阿倍野区長杯)卓球	NPO法人 PWJO	8月30日	
40	第33回全日本中国語スピーチコンテスト大阪府大会	特定非営利活動法人 大阪府日本中国友好協会	10月18日	
41	関西歌舞伎を愛する会 第二十四回 七月大歌舞伎	関西・歌舞伎を愛する会	7月3日	7月27日
42	小原流大阪支部創立105周年記念花展	一般財団法人小原流大阪支部	11月6日	11月9日
43	韓国国交正常化50周年記念音楽会「Harmony In Music」	駐大阪韓国文化院	7月10日	
44	全・日本拳法総合選手権大会	(一財)日本拳法全国連盟	9月20日	
45	全日本学生少林寺拳法連盟設立50周年記念 第53回少林寺拳法関西学生大会	関西学生少林寺拳法連盟	7月11日	
46	SHORT SHORTS FILM FESTIVAL & ASIA 2015 in OSAKA	(一社)ナレッジキャピタル、(株)KMO	9月19日	9月23日
47	につぼん文楽 in 難波宮(仮称)	一般財団法人につぼん文楽プロジェクト	10月17日	10月20日
48	「紅」に燃ゆる～真田幸村 紅蓮の奏乱～	(株)OSK日本歌劇団	9月18日	9月26日
49	第24回枚岡新能	第24回枚岡新能実行委員会	9月26日	
50	International Students Creative Award 2015	(一社)ナレッジキャピタル	11月27日	
51	第3回関西ATP賞	(一社)全日本テレビ番組製作社連盟	1月19日	
52	ファイエスタ・ヒカナ大阪 2015	ファイエスタ・ヒカナ実行委員会	9月11日	9月13日
53	BOOK EXPO 2015 秋の陣 ～挑め！書店人～	BOOK EXPO 実行委員会	11月13日	
54	第60回関西新世紀展	新世紀美術協会 大阪支部	10月14日	10月18日
55	OSAKA IN THE WORLD 2015 ブラジル民族音楽団受入事業	OSAKA IN THE WORLD 実行委員会	10月7日	10月26日
56	2015全国日本民謡総おどり大会	大阪府日本民謡協会	10月23日	
57	第16回こいや祭り	第16回こいや祭り実行委員会	9月12日	9月13日
58	「おすすめ！わが店のヘルシーメニュー2015」人気コンテスト 並びに「ヘルシー外食フォーラム 2015」	大阪ヘルシー外食推進協議会	9月4日	11月18日
59	第26回IKEEDA文化DAY	(一財)いけだ市民文化振興財団	10月31日	11月3日
60	第35回大阪国際女子マラソン大会および2015大阪ハーフマラソン	株式会社 産業経済新聞社	1月31日	
61	高松宮妃記念杯 第32回日本菊花全国大会	日本菊花会	10月20日	11月23日
62	国際交流のための日本文化理解講座	公益財団法人大阪国際交流センター	8月24日	3月11日
63	船場まつり2015	船場まつり推進協議会	10月2日	10月4日
64	“2015”リンクステコンドーフエスティバル	リンクステコンドーフエスティバル	9月22日	
65	第13回なにわ八百八橋・橋洗い	なにわ八百八橋「橋洗い」実行委員会	10月3日	
66	平成27年 MOA美術館大阪児童作品展	MOA美術館大阪児童作品展実行委員会	10月6日	1月10日
67	劇団スタジオQ公演「The Door～扉を開ければ」	劇団スタジオQ	10月3日	10月4日

《平成27年度 後援名義支援事業リスト》

No	事業名	主催者	始期	終期
68	第39回「新春走ろうかい」ーひらかたハーフマラソンー	(公財)枚方体育協会	1月11日	
69	公開講演会「地震・火山噴火予知に挑む」 ～国民の信頼に応える科学者の挑戦～	関西サイエンス・フォーラム	11月19日	
70	2015大阪メチャハッピー祭	大阪メチャハッピー祭実行委員会	10月12日	
71	中之島なまつり2015	中之島なまつり実行委員会	8月28日	
72	第11期「蕪村顕彰全国俳句大会」	NPO法人近畿フォーラム21	9月13日	
73	京都国際映画祭2015	京都国際映画祭実行委員会	10月15日	10月18日
74	FABEX 関西2015	(株)日本食糧新聞社	10月21日	10月23日
75	公開講演会「世界に通じる、スイーツ産業への挑戦」	関西サイエンス・フォーラム	9月18日	
76	2015年度インテリジェントアレー専門セミナー	特定非営利活動法人 関西社会人大学院連合	11月2日	3月14日
77	門真ジャズフェスティバル2015	門真ジャズフェスティバル実行委員会	10月12日	
78	第38回少林寺拳法関西実業団大会	関西実業団少林寺拳法連盟/第38回少林寺拳法関西実業団大会	11月29日	
79	第55回東洋コレクション	学校法人東洋学園	11月3日	
80	第14回マンションライフフェア	特定非営利活動法人 集合住宅維持管理機構	12月12日	
81	四天王寺ワッツ	四天王寺ワッツ実行委員会	11月1日	
82	第02回 各派名流 三曲定期演奏会(仮)	一般社団法人大阪三曲協会	1月31日	
83	第41回地歌と語り 菊芝優華と地歌の世界	一般社団法人月清古曲保存会	2月14日	
84	第15回守口宿ジャズストリート2015	守口宿ジャズストリート実行委員会	10月24日	10月25日
85	第55回農林水産祭参加 第63回全国水産加工たべもの展	全国水産加工たべもの展運営委員会	12月1日	3月24日
86	第49回いげばな大阪展～新・夢・翔～	大阪府花道家協会	10月15日	10月20日
87	まちデコール2015	まちデコール実行委員会	10月10日	10月18日
88	第16回天満音楽祭	天満音楽祭実行委員会	10月4日	
89	第23回淀川三十石船唄全国大会	淀川三十石船唄全国大会実行委員会	11月23日	
90	第2回大阪国際マンガグランプリ	大阪国際マンガグランプリ実行委員会	12月5日	12月6日
91	第4回みおとし音楽祭コンクール	みおとし音楽祭実行委員会	1月9日	
92	第47回卓球まつり	NPO法人PWJO(ピュージョ)	11月29日	
93	上方ルネッサンス2015 楽劇の祭典	関西楽劇フェスティバル協議会	11月5日	12月24日
94	人間国宝の至芸を見る！楽しむ！体感する！	公益財団法人 山本能楽堂	10月31日	3月5日
95	第41回雅風展	公益社団法人全日本小品盆栽協会	1月7日	1月10日
96	第16回映像・公開フォーラム	特定非営利活動法人アートポリス大阪協議会	11月22日	
97	第62回東大阪市枚岡公園クロスカントリー競走大会	東大阪市枚岡公園クロスカントリー競走大会実行委員会	2月7日	
98	OBCTラジオまつり「10万人のふれあい広場2015」	大阪放送(株)	11月23日	
99	2015年度 少林寺拳法関西学生新人大会	関西学生少林寺拳法連盟	12月12日	
100	2016(第58回)大阪工芸展	(一社)大阪工芸協会	2月13日	2月17日
101	ワン・ワールド・フェスティバル	ワン・ワールド・フェスティバル実行委員会	2月6日	2月7日

《平成27年度 後援名義支援事業リスト》

No	事業名	主催者	始期	終期
102	小品盆栽フェアー第24回「春雅展」	(公社)全日本小品盆栽協会	3月25日	3月27日
103	アクティブシニアフェスタ2015	NPO法人大阪アクティブシニア協会	3月2日	
104	関西桐朋会第50回新人演奏会	関西桐朋会	3月20日	
105	第20回 なにわ人形芝居フェスティバル ～タ日丘・花参り～	なにわ人形芝居フェスティバル運営委員会	4月3日	
106	「伝統と創意」第70回日本書芸院展	(公社)日本書芸院	4月20日	4月24日
107	特別展「王羲之から空海へー一日中の名筆 漢字とかなの競演	(公社)日本書芸院	4月12日	5月22日
108	堂島薬師堂節お水汲み祭り	堂島薬師堂節お水汲み祭り実行委員会	2月3日	
109	第23回大阪アウトドアフェスティバル2016	テレビ大阪株式会社	3月12日	3月13日
110	SIGN EXPO 2016 (第31回広告資機材見本市)	近畿屋外広告美術組合連合会	6月15日	6月17日
111	第61回新世紀大阪展	新世紀美術協会 大阪支部	5月31日	6月5日
112	第21回オアシス2016	オアシス実行委員会	5月20日	5月22日
113	第20回大阪武道祭	大阪武道協議会	2月14日	
114	OsakaPrix全国クラシックバレエ・コンペティション2016	産経新聞開発株式会社	2月20日	3月6日
115	第13回上方の舞台裏方大賞	上方の舞台裏方大賞実行委員会	2月4日	
116	2016・ZERO展	ニューアート・ZERO会	2月23日	2月28日
117	第17回大阪国際音楽コンクール	大阪国際音楽振興会	4月1日	10月10日
118	第19回なにわ大賞	なにわ名物開発研究会	3月1日	7月28日
119	大槻能楽堂 自主公演能	(公財)大槻能楽堂	4月23日	3月25日
120	大阪舞洲ゆり園	株式会社ピーエスジェイコーポレーション	5月28日	7月3日
121	第18回高槻ジャズストリート	高槻ジャズストリート実行委員会	5月3日	5月4日
122	CYCLE MODE RIDE OSAKA 2016	テレビ大阪(株)	3月5日	3月6日
123	第30回帝塚山音楽祭	帝塚山音楽祭実行委員会	5月28日	5月29日
124	平成28年度全国高等学校ギター・マンドリン音楽コンクール	(公社)全日本高等学校ギター・マンドリン音楽振興会	7月26日	7月27日
125	第23回共生・共走リレーマラソン	共生・共走マラソン実行委員会	5月29日	
126	うめきたフェスティバル2016	うめきたフェスティバル2016実行委員会	3月25日	4月3日
127	第35回日現記念展	日本現代美術協会	4月12日	4月17日
128	第38回海の写真コンクール	(公社)近畿海事広報協会	4月1日	8月31日
129	第12期蕪村顕彰表彰	NPO法人 近畿フォーラム21	3月31日	
130	第62回池田五月山さくらまつり	池田市民カーニバルいけだ・いらっしやい祭振興会	4月2日	4月3日
131	第8回関西バリ舞踊祭	関西バリ舞踊祭実行委員会	6月4日	
132	第29回日経ニューオフィス賞(近畿ブロック)平成28年度	近畿ニューオフィス賞実行委員会	4月1日	9月30日
133	第39回浜寺ローズカーニバル	浜寺公園振興協議会	5月15日	
134	レビュー「春のおどり」	(株)OSK日本歌劇団	5月1日	6月8日
135	ミュージカル「げんない」	(株)わらび座	5月28日	
136	第33回吹田産業フェア	吹田産業フェア推進協議会	5月7日	5月8日

《平成27年度 後援名義支援事業リスト》

No	事業名	主催者	始期	終期
137	歌劇「天空の町」～別子銅山と伊庭貞剛～大阪初演!	NPO法人東京オペラ協会	5月8日	
138	第14回なにわ八百八橋・橋洗い	なにわ八百八橋「橋洗い」実行委員会	3月26日	
139	いけばなインターナショナル大阪支部 第25回フェスティバル	いけばなインターナショナル大阪支部	5月22日	
140	タケモトピアノ presents 第56回3000人の吹奏楽	関西テレビ放送株式会社	6月26日	
141	日伊国交樹立150周年記念 特別公演 劇団J.A.M! Act.7『L'arte e l'amore(ラーテ・アモレ) ～ヴァチカンに遺した愛の記憶』	劇団J.A.M!	5月6日	5月8日
142	大阪楽所 第三十四回雅楽演奏会	大阪楽所	7月2日	
143	Dojima Visual Arts Award 2016	堂島リバーフォーラム	12月1日	12月7日
144	日化産業株式会社音楽事業部設立一周年記念コンサート ～RAINBOW CLASSIC～	日化産業株式会社音楽事業部	6月19日	
145	アジア・フードショー2016	(一財)大阪国際経済振興センター	10月18日	10月20日
146	オリオン・オブ・オイル関西国際商談専門見本市	(一財)大阪国際経済振興センター	10月18日	10月20日
147	イベントツールウエストジャパン2016	テレビ大阪株式会社	5月19日	5月20日
148	第36回西日本アマチュアビッグバンド連絡会コンサート	西日本アマチュアビッグバンド連絡会	6月19日	
149	日泰友好親善文化交流イベント 「第44回全日本きもの着付選手権大会」	NPO法人 日本礼美協会	7月31日	
150	音楽の祭日 Fete de la Musique au Japon 2016	音楽の祭日 Fete de la Musique au Japon 日本事務局	6月18日	6月21日
151	大阪ベイエリア祭 第11回「World あぼろん」	World あぼろん実行委員会	4月30日	
152	大阪ジュニアバンド主催「第37回定期演奏会」	大阪ジュニアバンド	4月17日	
153	まちデコール2016	(一社)デザイン・ロック	10月8日	10月14日

事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の附属明細書は作成していない。

貸借対照表

(平成28年 3月31日現在)

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	61,292,270	53,549,292	7,742,978
未収金	984,246	933,337	50,909
未収利息	44,830,678	44,083,012	747,666
前払金	1,291,256	871,481	419,775
流動資産合計	108,398,450	99,437,122	8,961,328
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	2,548,580	45,548,580	△ 43,000,000
投資有価証券	499,557,602	456,296,677	43,260,925
基本財産合計	502,106,182	501,845,257	260,925
(2) 特定資産			
文化振興事業資産	84,926,609	85,160,419	△ 233,810
御堂筋・大阪のにぎわいづくり積立資産	18,526,381	18,526,381	0
上方文化芸能事業資産	77,147,033	66,038,330	11,108,703
日本万国博覧会記念基金	19,768,176,403	19,931,988,711	△ 163,812,308
日本万国博覧会記念基金積立金	39,511,325	20,941,653	18,569,672
アーツサポート関西事業資産	25,579,535	32,251,280	△ 6,671,745
法人運営資産	35,000,000	35,000,000	0
退職給付引当資産	18,820,600	16,620,900	2,199,700
特定資産合計	20,067,687,886	20,206,527,674	△ 138,839,788
(3) その他固定資産			
建物	743,331	799,952	△ 56,621
什器備品	270,537	485,101	△ 214,564
電話加入権	3	3	0
敷金	7,200,000	7,200,000	0
その他固定資産合計	8,213,871	8,485,056	△ 271,185
固定資産合計	20,578,007,939	20,716,857,987	△ 138,850,048
資産合計	20,686,406,389	20,816,295,109	△ 129,888,720
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	9,495,694	6,356,075	3,139,619
前受金	6,080,000	290,000	5,790,000
預り金	285,260	198,242	87,018
助成金等引当金	53,366,000	57,000,000	△ 3,634,000
賞与引当金	3,085,100	3,030,200	54,900
流動負債合計	72,312,054	66,874,517	5,437,537
2. 固定負債			
退職給付引当金	3,320,600	1,620,900	1,699,700
役員退職慰労引当金	15,500,000	15,000,000	500,000
固定負債合計	18,820,600	16,620,900	2,199,700
負債合計	91,132,654	83,495,417	7,637,237
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
出捐金	502,106,182	501,845,257	260,925
寄附金	19,928,940,677	20,069,746,355	△ 140,805,678
指定正味財産合計	20,431,046,859	20,571,591,612	△ 140,544,753
(うち基本財産への充当額)	(502,106,182)	(501,845,257)	(260,925)
(うち特定資産への充当額)	(19,928,940,677)	(20,069,746,355)	(△140,805,678)
2. 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	164,226,876	161,208,080	3,018,796
(うち特定資産への充当額)	(119,926,609)	(120,160,419)	(△233,810)
正味財産合計	20,595,273,735	20,732,799,692	△ 137,525,957
負債及び正味財産合計	20,686,406,389	20,816,295,109	△ 129,888,720